

FACTL 業務部発行
2014年3月7日

FACTL NEWS

2 月度 FACTL 取扱実績

輸 出 貨 物	1, 4 9 5 トン	(前年対比 116.2%)
輸 入 貨 物	3, 0 8 0 トン	(前年対比 139.3%)
	【輸入貨物 生鮮：ドライ比率 33.6：66.4】	
合 計	4, 5 7 5 トン	(前年対比 130.8%)
	(仮陸揚げ貨物、保税運送貨物、臨時便等を含む)	
輸出共同上屋搬入件数	9, 1 5 3 件	(前年対比 112.4%)
輸入貨物搬出件数	7, 2 5 4 件	(前年対比 114.5%)

FACTL 輸出共同上屋ご利用者各位

4月1日以降、仕向け地を問わず国際航空旅客便に搭載される航空貨物が新KS・RA制度の対象となり、爆発物検査貨物が増加することで、輸出共同上屋の混雑が予想されます。弊社と致しましても、より円滑な作業のための策を講じて参りますので、ご利用の皆様におかれましても以下へのご協力をお願い致します。

1. 締切り時間について

原則、「ご予約便出発時刻2時間前までの“READY FOR CARRIAGE”※」をお願い致します。2時間前を過ぎますと航空会社の指示により、ご予約便への搭載ができない場合もございます。

※ 爆発物検査を要する貨物は爆発物検査が完了し、通関が完了した状態。航空会社により2時間前以前に締切り時間を設定されている場合や危険物・特殊貨物等はこの限りではない。

2. 搬入前の爆発物検査について

原則、搬入前の爆発物検査完了をお願い致します。輸出共同上屋搬入後の爆発物検査は、検査エリアの確保や爆発物検知器の検知反応による隔離及びその後の対応等で弊社業務だけでなく他のお客様へのご迷惑となりますのでご遠慮願います。

また、搬入口での爆発物検査についてもご遠慮頂きますようお願い致します。